

中庭が結ぶ、二世帯住宅



二世帯住宅のスタイルは、十人十色。
Y様邸の場合、住まいの中心に配した中庭が
ご家族の人柄とも相まって、実に心地よく2つの世帯を結んでいます。
理想的な二世帯暮らしを実現するY様ご家族のこだわりとは。



←HPフォトギャラリーで
未掲載写真を公開中！

コッパくんのお宅訪問

Coppa's Home Visit

No.90



西から東へと暮き下ろす大きな片流れ屋根が印象的。
来客への道案内は「三角の家」と言えば
分かってもらえて嬉しい、とY様。



伊那市 Y様ご家族 / お母様・
ご夫婦・長男・長女の5人住まい
竣工/H29年2月 営業/後町勇貴
敷地面積/108.51坪 IC/奥村瑠美
延床面積/41.20坪 施工/赤羽和樹



お洒落で素敵なお住まいですね！
こだわりを教えてください！



奥様 以前の住まいが無垢の木のアパートだったこともあり、木の家のイメージは明確にありました。何社か見学した中で、本物の木のぬくもりはありつつも、無骨ではなくスマートで、一番バランスが良いと感じたのが工房信州の家でした。



ご主人 ただ、一番の心配はお金のこと。外構やカーポート、家電など、建物以外も充実させたかったので、お高そうな工房信州の家では無理かなあと。ダメもとで工房信州に声をかけつつ、同時に他社も検討しました。私たちからの要望は、人とは違う外観デザインと、中庭があること。他社さんでは「アレもコレも出来ます」という感じてまいちピンと来なかったのですが、

工房信州のスタッフさんは好みをよく理解したバランス良い提案で、さすがプロという印象。充実した空間設計なのに、延べ床面積は41坪に抑えられて、見積もりも予算内！すっかり安心して、仮契約の直後に家具一式を衝動買いしてしまいました(笑)



二世帯でのお住まい心地はいかがですか？



ご主人 中庭を介して東西に各世帯が分かれる間取りで、気兼ねなく暮らせています。それぞれのリビングから中庭を眺められますが、窓の配置の工夫で視線は気にしなくて良いし、生活音も気になりません。



奥様 私もお義母さんも溜め込まず何でも言う性格なので、ストレスはありません。小学生のお兄ちゃんの帰りが早くても、私

が帰宅するまで一緒に居てくれるので安心ですし、洗濯物も取り込んでもらっています。生活時間が違うので食事は別々ですが、時にはおかずを一品交換したり。ベタリでなく、いいバランスで関わり合っています。



ご主人 間取りも収納も文句なく"快適"の一言。夏は換気口を開けたら締め切った部屋もひんやりとして、エアバス効果にびっくり。冬は、薪ストーブはありませんが、2月の無暖房の朝でも14~15°Cくらいで快適です。住みながら手を入れた庭もようやく完成形になり、四季の表情をビクチャーウィンドウから眺めるのが楽しみです。



ソファに腰かけて高窓から眺める中庭の景色がご主人いちばんのお気に入りだそう。



営業 後町勇貴

設計担当と協力して、予算内でトータルコーディネートが出来ました。建物以外の予算はご家族により様々。まずは家づくり全体の資金計画がオススメです。

Focus on the Owner!!

整頓上手なY様邸は、収納の中までこんなに綺麗！インスタグラムで情報収集し、SNSで話題の「シンデレラフィット」を見事に実現。シンデレラのガラスの靴のようにぴったり収まる収納なら、毎日気持ちよく過ごせそう。



木のぬくもりに満ちた、ひとつながりのLDK。板張りの腰壁は、デザイン性と汚れ防止の二役を兼ねる。



お母様のリビングからは、地窓を介して中庭を臨む。



天井高を抑え、板張り天井と京壁で仕上げた落ち着いた寝室。吹き抜けにつながる障子戸と間接照明にもこだわり。

